

視察等報告（復命）書

三次市議会議長 様

報告者氏名 掛田 勝彦

下記のとおり、視察が終了したので報告します。

	会派代表者	掛田勝彦	経理責任者	増田誠宏
視 察 議 員	掛田 勝彦			
期 間	令和2年7月10日（金）～ 令和2年7月10日（金）			
視 察 先	大阪市東淀川区東中島1-18-22 丸ビル別館			
視 察 用 務	自治体財政特別講座			
視察先対応者	地方議員研究会			
概要及び所見	<p>講師 立命館大学政策科学部教授 森 裕之氏による研修を受講した。          (本講義は、コロナ対策をしたうえで行われた。)</p> <p>(内容)</p> <p>午前10時～12時30分 研修内容 決算状況『財政収支』          午後14時～16時30分 研修内容 決算状況『財政指標』</p> <p>※午前と午後の研修を受けて、特に印象に残ったことは自治体財政の分析を決算カードから読み取るという内容がありました。自治体財政の財政分析の基本は時系列で主要な歳入・歳出・地方債残高・基金残高等の変化をみるところから始まると考えました。持続可能な自治体経営を短期的に或いは、中期的に考察をするには、①一般財源（地方税・地方交付税・臨時財政対策債）の変化 ②歳出（目的別歳出の民生費または性質別歳出の扶助費・公債費など）をみて、一般財源がほとんど増えていない中で、義務的な歳出が増えている場合には、財政運営が苦しくなっている兆候であることなど基本的なことから押さえていく必要性を感じました。いずれにしても、財政分析は試行錯誤しながら取り組むもので、自治体の財政を診断できるように努力をして参りたいと思いました。</p>			